

のび

庁舎だより

最近のできごと



7/13

「やっみる会」発足

有償助け合い「やっみる会」の発足式が行われました。

これは、高齢者や病気療養中の方の日常生活の困り事を地域の力で解決する取り組みです。

今年度はモデル地区の野尻4区で活動を行います。



「やっみる会」会員の方々

7/21

みんなで水遊び

野尻のびのび子育て支援センターで、少し遅めのプール開きが行われました。

準備運動と安全祈願を行った後、プールに入りました。

久しぶりに会ったお友達もいて、最初はと

まどう様子も見られました

が、みんな今年初めての水遊びを思い思

いに楽しんでいました。



プール開きをみんな楽しみに待っていたそうです。

7/28

在宅高齢者訪問等調査員委嘱状交付式

在宅高齢者訪問等調査員の委嘱状交付式が行われました。

これは、介護等のリスクをかかえている方の早期発見・早期支援と、各種検診や介護予防事業等の情報提供によって高齢者の健康の維持・増進を図るための取り組みです。

おおむね75〜79歳の介護サービスを受けていない在宅の方を中心に訪問します。

調査員が訪れたご家庭は、調査にご協力ください。



調査員の方々。調査時には身分証を提示した後に調査を行います。



東麓六月灯

新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、今年の「六月灯まつり」は中止になりましたが、無病息災と五穀豊穡を願って、国道268号線沿いにのぼり旗の掲示を行いました。



8/7

通学路安全点検

児童・生徒が安全に登下校できるよう、学校・行政・住民の代表が通学路の安全点検を行いました。

点検の前に、今年度新たに報告された場所を地図で把握し、実際に現地を確認して改善に向けた取り組みを検討しました。



調査の様子。どう改善するか真剣に議論されていました。



県総合体育大会兼西諸地区大会結果

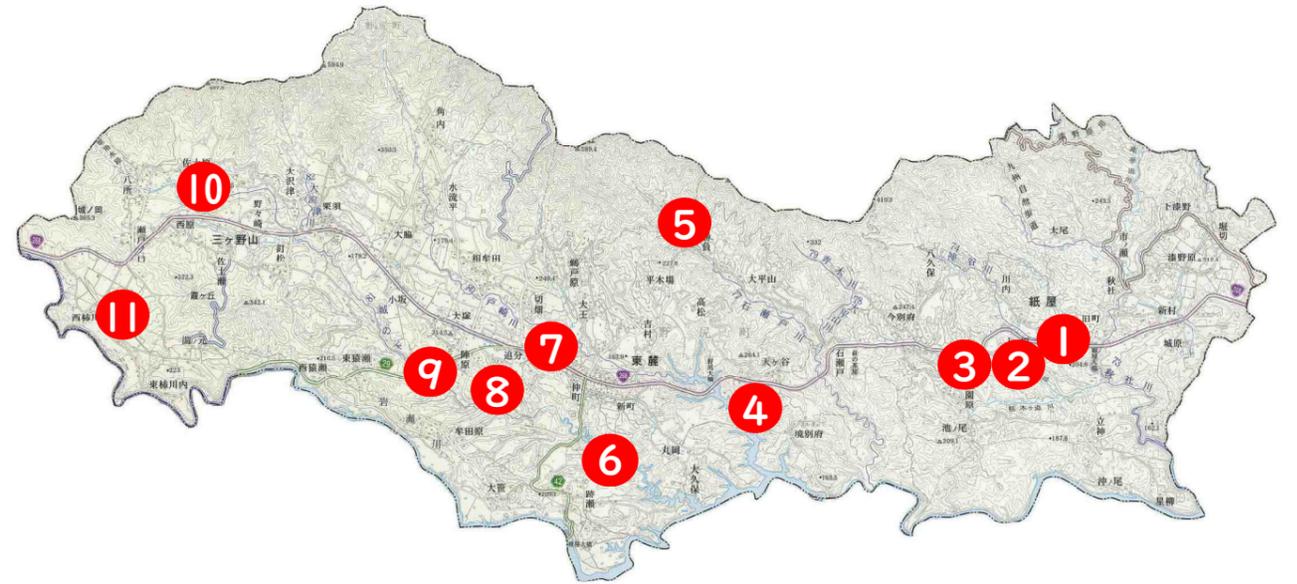
新型コロナウイルス感染症の影響で、開催方法が例年と異なる中、野尻町区域の中学生がすばらしい結果を残しました。

(野尻中学校)

- ・女子バレーボール 優勝
 - ・女子バスケットボール 優勝
 - ・男子バスケットボール 3位
 - ・女子ソフトテニス団体 3位
 - ・サッカー 3位
 - ・卓球女子個人
- ほしやま まなつ
星山 茉夏 (3年) 優勝
にしじま あざみ
西島 碧沙美 (3年) 3位

地名は語る

その土地の特徴をあらわす「地名」は情報の宝庫です。
 燈火親しむべしこれからの季節、地名が語るその土地の物語に耳を澄ましてみませんか。



●地名の由来●

- ①旧町 江戸時代の紙屋地区の中心地。「新町」ができたため、こう呼ばれるようになった。
- ②新町 明治時代に新しい道路ができた際、宿場町が形成された場所。
- ③花立 山岳信仰に由来。花香を供え、霊峰・霧島山を遙拝する場所があった。
- ④天ヶ谷 元は「尼ヶ谷」と記した。昔このあたりに尼僧が住んでいたことに由来。
- ⑤勝負 元は「庄府」と記した。荘園の役所（府）があった場所。
- ⑥弓場 武士や郷士が武術の訓練を行った場所。
- ⑦小立中 五輪の塔を中心とした墓地。「塔頭（禅宗のお墓）」を敬意を込めて「おたっちょ」と呼んだことに由来。
- ⑧追分 道が左右に分かれる場所。ここは肥後街道（熊本方面）と荒襲街道（都城方面）の分岐点だった。
- ⑨陣原 元は「陣張」と記した。豊臣秀吉の九州平定の際、日向道の総大将羽柴秀長がここに陣を張ったことに由来。
- ⑩佐土原 関ヶ原合戦の後、佐土原藩からの移住者が作った集落。
- ⑪岩戸 「天の岩戸」があったといわれる場所。

<参考資料：野尻町史>

●地名が語る産業の歴史●

平安時代に編纂された「延喜式」には、野尻町区域に牛・馬の公設牧場が設置されていたという記述があります。当時の遺跡は発掘されていないため、公設牧場の正確な位置はわかりませんが、「牧ノ谷」「馬ノ越」「九の牧」「牧ノ原」「馬ノ越」「立神（鬩）」などの地名が残っていることから、これらの地で牧畜が行われていたのではないかと推測されます。
 また、大萩古墳からは馬鈴や轡などが発掘されており、野尻町区域は古代から畜産に適した地域であったことがわかります。

●地名が語る災害の歴史●

地名には災害の痕跡が隠れています。水や災害を連想させる言葉を含む地名が付いている土地は、過去に湿地や河川であったことが少なくありません。住んでいる場所の近くに危険がないか、防災マップ等で確認することをおすすめします。
 ツル：水の流れが川を作ったところ
 ムタ：草が茂っている沼地
 イケ、カワチ、クボ：水のたまりやすい場所
 アイ：川の合流点
 <参考資料：国土地理院ホームページ>

おしらせ

秋の全国交通安全運動

- 9月21日（月曜）から9月30日（水曜）まで、秋の全国交通安全運動が実施されます。
- 例年、日暮れ時の早くなる秋以降は、夕暮れ時や夜間に重大交通事故故につながるおそれのある交通事故が多発しています。
- 外出時は次の5点に気をつけながら、交通事故防止に努めましょう。
- ①歩行者の安全確保
横断歩道は歩行者優先です。
 - ②自転車の安全な利用
自転車安全利用五則（※）を守りましょう。
 - ③高齢運転者等の安全運転の励行
運転に不安を感じたら、警察の安全運転相談窓口へ。
 - ④夕暮れ時と夜間の交通事故防止
歩行者、自転車は反射材を身につけましょう。また、自動車や自転車は、早めのライト点灯を心がけましょう。
 - ⑤飲酒運転等の危険運転の防止
お酒を飲んだら絶対運転してはいけません。あおり運転（妨害運転）はやめましょう。

※「自転車安全利用五則」とは、自転車を安全に利用するための基本的なルールです。

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
※「自転車通行可」の標識がある歩道のみ通行可
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
※飲酒運転・二人乗り・並進禁止
※夜間はライト点灯
※交差点での信号遵守と一時停止、安全確認の徹底
- ⑤子どもはヘルメットを着用
問い 地域振興課



9月30日（水曜）は「交通事故死ゼロ」を目指す日です。

「宮崎県プレミアム付き食事券」使用期限延長

「宮崎県プレミアム付き食事券」の使用期限が、令和2年10月31日（土曜）までに延長されました。期限を過ぎると使用できなくなりますのでご注意ください。

野尻町区域に新しいお医者さんが赴任されました！



ながの しゅう 先生
 野尻中央病院 永野 秀 先生
 診療科 整形外科・リハビリテーション科
 診察日 木曜・金曜（9時～18時30分）

<先生からのコメント>
 6月から野尻町区内で勤務させて頂いております、永野秀と申します。これから野尻町区域の事を沢山勉強しようと思っております。皆様の力になれるように、精一杯がんばります！痛みや痺れ等、なんでもご相談ください。

行事

第9回 商工会長杯親善ゴルフ大会

- 日程 10月3日（土曜）
- 時間 8時（集合） 8時21分（開始）
- 場所 ジェイズカントリークラブ小林コース
- 参加人員 20組（80名）
- 参加費 1,000円/人
- プレー代 6,150円（食事代別）
- 参加対象 野尻町区在住者及び勤務者
- 申込期限 9月25日（金曜）17時まで
- ※定員になり次第締め切ります。
- ※大会後、ゆるばるのじりで表彰式・懇親会を行います。
- 問い 野尻町商工会
- (44) 1221

9月 イベント・行事 & ごみの収集

日(全区) 月(1~3区) 火(4~6区) 水(全区) 木(1~3区) 金(4~6区) 土

		01 生涯学習講座 「楽々体操講座」 (野尻庁舎) 生ごみ/燃やす	02 生涯学習講座 「手芸(小物 作り)講座」 (野尻庁舎) 廃プラ	03 生ごみ/紙類	04 誕生会 (野尻幼稚園) 生ごみ/紙類	05 運動会 (野尻保育園) (栗須保育園)
06	07 生ごみ/燃やす	08 燃やす/燃やさない/生ごみ	09 生涯学習講座 「手芸(小物 作り)講座」 (野尻庁舎) 廃プラ	10 生ごみ/紙類	11 生ごみ/紙類	12 小中合同運動会 (紙屋小・紙屋中) 野尻中体育大会 (野尻中学校)
13	14 燃やす/燃やさない/生ごみ	15 生ごみ/燃やす	16 生涯学習講座 「手芸(小物 作り)講座」 (野尻庁舎) 廃プラ	17 アウトリーチ (音楽鑑賞) (紙屋保育園) 生ごみ/紙類	18 誕生会 (大塚原認定 こども園) 生ごみ/紙類	19 運動会 (紙屋保育園)
20 運動会 (野尻小学校) (栗須小学校) リサイクルの日	21 敬老の日 生ごみ/燃やす	22 秋分の日 生ごみ/燃やす	23 生涯学習講座 「手芸(小物 作り)講座」 (野尻庁舎) 廃プラ	24 小中合同鑑賞 教室(演劇) (紙屋小・紙屋中) 生ごみ/紙類	25 誕生会 (野尻保育園) (紙屋保育園) 生ごみ/紙類	26 西諸地区中学校 秋季体育大会 (~27日) (野尻中学校) (紙屋中学校)
27	28 生ごみ/燃やす	29 生ごみ/燃やす	30 生涯学習講座 「手芸(小物 作り)講座」 (野尻庁舎) 廃プラ	※新型コロナウイルス感染症まん延防止 等により、行事・イベントは中止・変 更になる場合があります。 ※最新の情報は市のホームページ等でご 確認ください。		

のじり版 協力隊通信

先月に引き続き「ネットでの情報発信」を主軸に活動しています。

コロナの影響でリアルな場でのイベント開催ができないため、さまざまな団体・企業から講座やセミナーなどを動画で発信したいという依頼が増えています。

各団体や企業に動画制作のアドバイスをさせていただいたり、実際に自分たちが企画・撮影・編集を請け負ったりしています。

また、コロナ禍で外出などを控えなければならないこの状況で、大々的に来店を促すようなPRをするのは難しいため「来店してもらうこと」を直接的に表現しない宣伝方法を考えてほしいという要望が増えてきています。そのため、ストレートな表現を避けて、その商品価値を再評価するような表現を日々模索しています。

現在、このようなコロナ禍での情報発信に多くの方が頭を抱えている状況です。少しでもお力添えできるよう、協力隊として万全の体制を整えていますので、コロナの影響で情報発信について困っていることがあるという方がおられましたら、ぜひお声がけください！

お問い合わせは以下のメールアドレスまたは右のQRコードからお願いします。

(地域おこし協力隊 福森 勇次)

メールアドレス: morihuku84k1@gmail.com



庁舎だより 9月号 No.125

編集発行 小林市野尻庁舎地域振興課 〒886-0292 小林市野尻町東麓1183-2 TEL 0984-44-1100 FAX 0984-44-0649

E-mail n_sinkou@city.kobayashi.lg.jp ホームページ http://www.city.kobayashi.lg.jp